



デバイス構成インベントリの維持

デバイス構成アーカイブの使用

Prime AM はネットワーク内のデバイスを検出すると、デバイス構成を取得し、格納します。デバイス構成に変更を加えると、Prime AM は現在のバージョンとともに以前のバージョンを格納します。Prime AM は、すべてのデバイス構成バージョンを格納します。

設定アーカイブ タスクは、次の 2 つの場所で実行できます。

- [Operate] > [Configuration Archives] : デバイス タイプ別、サイト グループ別、またはユーザ定義グループ別にすべての設定アーカイブをリストします。設定のアーカイブとロールバックをスケジュールし、設定の詳細を表示できます。
- [Operate] > [Device Work Center] : 特定のデバイスのアーカイブ済み設定を表示し、構成ロールバックをスケジュールして、特定のデバイスのアーカイブ コレクションをスケジュールします。

設定アーカイブの設定の変更

デフォルトでは、Prime AM は、次の時点から 7 日間、デバイスごとにデバイス構成バージョンを 5 個までアーカイブします。

- 各インベントリ収集時
- Prime AM による構成変更イベントの受け付け時

どのような場合に Prime AM が設定をアーカイブするかを変更するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Administration] > [System] を選択し、[Configuration Archive] をクリックします。
 - ステップ 2** 必要な設定を変更します。アーカイブする構成バージョンの個数を無制限にするには、[Number of version to retain] と [Number of days to retain] をオフにします。
 - ステップ 3** Prime AM が特定のデバイス タイプに対するコマンドを無視するようにするには、[Advanced] タブをクリックし、デバイス タイプを選択して、無視するコマンドを入力します。指定したデバイスの構成に変更が加えられ、その変更が除外リストのいずれかのコマンドに関係することを Prime AM が検出した場合、Prime AM はこの変更とともに設定のアーカイブ済みバージョンを作成しません。
 - ステップ 4** [Save] をクリックします。
-

設定アーカイブコレクションのスケジュール

どのような場合に設定をアーカイブするかを指定するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 [Operate] > [Configuration Archives] を選択します。
 - ステップ 2 アーカイブする設定のデバイスを選択し、[Schedule Archive] をクリックします。[Configuration Archive Schedule] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 3 設定をアーカイブするパラメータを入力します。
 - ステップ 4 次の項目をクリックします。
 - [Save]。変更内容を保存します
 - [Close]。変更内容を保存せずに終了します。
 - ステップ 5 設定アーカイブ ジョブの進捗を確認するには、[Tools] > [Task Manager] > [Jobs Dashboard] を選択します。
-

設定の変更のロールバック

Prime AM を利用すると、デバイス構成を前のバージョンの構成にロールバックすることができます。次に、設定の変更をロールバックする手順を示します。

-
- ステップ 1 [Operate] > [Configuration Archives] を選択します。
 - ステップ 2 構成をロールバックするデバイスの展開アイコンをクリックします。
 - ステップ 3 ロールバックする特定の構成バージョンをクリックし、[Schedule Rollback] をクリックします。
 - ステップ 4 ロールバック オプションを指定します。
 - ステップ 5 スケジュール オプションを指定します。
 - ステップ 6 [Submit] をクリックします。
-